(7)

Workers

日

地域課題の議 セットで

東京・大田区蒲田 キネマフューチャーセンタ



どに熱中しているといわれるが、そ

れは居場所がないからだと思う。

-ル遊びや花火、鬼ごっこも近所

センター 寝具店だった店舗を改修 したキネマフューチャ

> くて居づらい。自転車に乗っている 止。児童館も数年前から規則が厳し 学校では他の教室への移動も禁

を感じられる居場所が欲しい。

いない気がする。

を行っています。 のセミナーやイベント 援や、まちおこし関連

ワーカーズコープ東

の苦情でできなくなった。

ビュー、障がい児や中高生の居場所づくりなどをテーマに、地域課題 で「ワーカーズ」の上映とトークセッションを開催。セッションでは、 どは6月16日から22日まで、大田区蒲田のキネマフューチャーセンター を考える活発な議論が行われました。(本紙 回地域の人たちが話題を提供し、商店街再生や高齢者の地域デ NPO法人ワップフィルムとワーカーズコープ東京南部事業本部な

併せて、創業、起業支 と昨年オープン。ワッ コミュニティカフェと 化が進むこの商店街は た施設。シャッター街 フフィルムが運営し、 への流れを取り戻そう 今の中高生は、SNSやゲームな 皆と一体感を感じられる居場所が欲し

相談。地域の様々な団 体が加わった「地域実 を知り、ワップフィル ムの高橋和鶴理事長に トーク セッション

家をリノベーションし

マ通り商店街にある空 マFC)は、蒲田キネ チャーセンター(キネ

たところ、キネマFC

の上映場所を探してい 耿一郎さんらが、映画 京南部事業本部の鈴木

会場のキネマフュー

商店街のいたるところ にポスターを掲示しま 行委員会」を立ち上げ、

するトークセッション

地域課題に関

30席の会場は るようにしたことで、 ケットの半券でトーク には何度でも参加でき

持ちに、彼を知る自治

会長は「ここまで思い

携わる人などが参加。

馬場さんの素直な気

地元中学生の訴え聞 一緒に行動おこそう」の声 立ち見が出る日も。チ 毎回参加する人も。 いて

> かった。町会会館の開 詰めていたとは知らな

放や、自治会や学校な

また、「皆で企画書を

ル遊びも鬼ごっこも苦情でできない と警官に鞄の中身を調べられる。文 句を言われ続け、毎日が楽しくな と思う。最近あまり大人と話をして ボール遊びをしたり、皆と一体感 地域の人と会話があるっていい 追い込まれている気がする。 11 生が語る居場所への想 セッション「現役中学 3年生の馬場洸希さん もの居場所と町づくり ~」では、地元中学校 いから考える~子ど この日は区内中学校 6月21日のトーク 発揮できる場所が必 どと話し合いたい」。 **局生のいうことは素直** 罗」など、

中高生と一 作ってみたら」「お祭り こうという意見も。 **箱に行動を起こしてい** などでも、

小学生は中 に聞く。中高生の力を

のPTA役員や区議、 自治会長、若者支援に

営する、ほんかまた 目分たちで児童館の 昭裕所長が「中高生が u—me事業所の鈴木 いる本蒲田児童館を運 いる。今日たちまち課 ルールづくりを始めて 馬場さんが利用して



長近、あまり大人と話をしていな 地域に居場所がない」と訴える 馬場さん



セッションの後はさらに交流会へ。 7月18日には、仕事おこし懇談会を開 催する予定

題が解決するわけでは る場所をつくっていき でき、地域に溶け込め たい」とまとめました。 ないが、中高生が活躍